

番号	時事用語	意味	備考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
1	オーダーメイド	Made to Order の和製英語で、日本独自の呼び方。お客様の体型と要望に合わせて作る服の総称。 (soredemo apparel.net) 客の注文に合わせて作ること。あつらえ品。洋服についていうことが多い。 (コトバンク)		北海道	●	「注文」 + 「服」	<オーダーメイドA> ● 組み合わせ <注文B> △ ラベルの追加 <オーダーメイドB> ● 組み合わせ	9班の案を見ると、注文+作る の表現が良い。 「注文」が人差指と4指のどちらもある。 4指の方を「注文B」として「オーダーメイドA・B」の表現を採用することに。 <オーダーメイドA> ⇒<注文> (人差指) + <作る> ※東海班・の案を採用 <注文B> ⇒<外注>と同じ (4指) <オーダーメイドB> ⇒<外注・注文B> (4指) + <作る> ※関東班・北信越班・近畿班の案を採用
				東北		「合わせる」と「注文する」を組み合わせた表現		
				関東	●	「注文」 + 「作る」		
				北信越		注文 + 作る		
				東海	●	注文 + 作る		
				近畿	○	<注文> + 作る		
				中国	●	①注文 + 作る ②申し込み + 作る		
				四国	●	/注文/ + /作る/		
				九州	●	採寸 + 注文		
2	ツインデミック	「インフルエンザの流行」と「新型コロナ(COVID-19)の流行」が同時に起こることを指して使われるようになった造語。(食環境衛生研究所) ツイン(二つ) + パンデミック		北海道	○	左手「コ」指文字+右手「イ」指文字+両手「パンデミック」	● 組み合わせ	<2>を額に当てる+<パンデミック> <同時>+<パンデミック> かで意見が分かれた。 また、<パンデミック>の<病気>を省く意見もあった。 採決の結果、 <同時A>+<パンデミック> を採用することに。 ⇒<同時A>+<パンデミック> ※中国班の案を採用
				東北		「同時進行」と「流行する」を組み合わせた表現		
				関東	●	両手で「同時」 + 「流行」		
				北信越		2つセット + 左手グーに手のひらを乗せ前に出す(パンデミックの手話)		
				東海	ア	2 + パンデミック		
				近畿	●	おでこに<2>の数字を充てる + <パンデミック>		
				中国	●	同時 + パンデミック		
				四国	ア	/パンデミック/の「広がる」動きを両手で表現		
				九州	●	同時 + 流行		
3	(ダイヤが) 乱れる	ダイヤグラム(列車の運行表)の通りに運行できなくなっている状態のこと。 遅延。 踏切事故や自然災害、車両の故障などによって生じることが多い。(一社)日本民営鉄道協会)	参考: <ダイヤグラム(ダイヤ)・タイムテーブル・タイムライン(2014-38)>	北海道	○	時間+右手を下に振る(時間が合わなく、遅れる等)	● 組み合わせ	9班の案を見ると、両手4指を向き合わせ、上下にずらす動作があるが、<断層>の表現。ちょっと意味が異なる。 関東班の表現が、電車などがダイヤグラムの通りに運行できなくなっている状態に合うということで意見がまとまった。 ⇒時C・腕時計>+<番狂わせ・当て外れ>を前後に2回 ※関東班の案を採用
				東北		「時間」と「ズレる」を組み合わせた表現		
				関東	◎	「時間」 + 両手4指の先を向い合せて「ずれる」2回		
				北信越		表 + 左右入れ違い		
				東海	●	時間 + 遅れる		
				近畿	ア	<時間>+ ずれる		
				中国	●	時間 + 乱れる		
				四国	ア	/ダイヤグラム/ の表がずれる表現		
				九州	●	指文字「よ」(非利き手) + 指文字「よ」を下に動かす(利き手)した後パー(台なし)		
4	心肺停止	生命維持に欠かせない心機能と肺機能が停止した状態。心肺機能停止ともいう。(コトバンク) 死亡の判断は医師が行なうことが法律で定められており、医師が死亡を判断する以前の状況として使われる事が多い。		北海道	○	左手を左胸にあて、右手を右胸にあて+左手甲に右手をのせる(止める)	△ ラベルの追加	中国班の案が良い、という意見でまとめ、参考に調べたところ、同じ表現で<心臓マヒ>があった。 『わたしたちの手話(2)』P245の表現は変更され、『学習辞典II』に新表現が掲載されている。 ⇒<心臓マヒ(学II-508)>と同じ ※中国班の案を採用
				東北		「心臓」と「(動きが)止まる」を組み合わせた表現		
				関東	●	「呼吸」 + 「心臓」 + 「止まる」		
				北信越		心臓 + (ゆっくり)止まる		
				東海	●	心臓 + 止まる		
				近畿	ア	<心臓>+<止める>		
				中国	●	心臓 + 止まる		
				四国	●	/心臓/ + /肺/ + /止まる/		
				九州	●	心臓3回バクバクさせて、止める		
5	TikTok	動画に特化したSNS。15秒~3分の短い動画を撮影・加工し、ハッシュタグを付けて投稿できる他、コメントのやりとりやライブ配信もできる。2016年に中国で生まれ、2017年に日本でサービスが開始された。(ウイナレッジ 今さら聞けないTikTokとは?)		北海道	ア?○	両手「T」国際指文字 + 動画	◎ 創作手話	流行初期に、上下に2画面になっていたことから「右手拳を、横にした左腕の上・下の順に置く」とリズムを打つような表現が見られる。 <TT>はタイムのしぐさと似ているので見たことのない手話が良い。 公開本委員会参加者を含め、採決した結果、関東班の案(マークの表現)を採用することに。 ⇒右手2指で輪を作り(他の3指は立てる)、マークの形を描く ※関東班の案を採用
				東北		ローマ字「TT」		
				関東	◎	摘まんだ2指で TikTok のマークを書く		
				北信越		左手「T」 + 右手「動画」		
				東海	◎	Tを2回		
				近畿	◎	国際指文字<t>を2回振る		
				中国	●	時間 + 乱れる		
				四国	●	左手は/t/ 右手で/映像/		
				九州	●	両手ASL「D」 + 音楽		
6	タイパ(タイムパフォーマンス)	「タイムパフォーマンス」の略語で、コスト(コストパフォーマンス・費用対効果)から派生した和製英語。物事に費やした時間に対して、得られた経験値や満足感などがどのくらいだったかを意味する。(クロス・マーケティング)		北海道	●	タイム + パフォーマンス	● 組み合わせ	9班の案を見ると、満足・効果・合う などの表現があるが、公開本委員会の参加者にも参加していただき皆で検討・採決した結果、<効果>を使うのが良いということに。 参考:<コストパフォーマンス>(支払う+合う)がある。 ⇒<時B>(左手掌) + 左手残して<効果> ※北信越班の案を参考
				東北		「時間」と「得」を組み合わせた表現		
				関東	●	「時間」 + 「間」 + 「満足」		
				北信越		時間 + 効果		
				東海	●	時間 + 満足		
				近畿	●	<時間>+<合う>		
				中国	●	時間 + 出す + 効果		
				四国		ア手首(時計)のところで親指と人差し指を少し開閉繰り返す		
				九州	●	時間 + 短い + いい(表情)		
7	パラレルキャリア	報酬のあるなしを問わず、人生を豊かにするもうひとつの活動に本業と平行して取り組むこと。「副業」が本業の傍ら副収入を目的にするのに対し、「パラレルキャリア」は、本人にとって本業と同程度の価値の持つことが特徴。(日本能率協会マネジメントセンター)		北海道	●	掛け持ち(2つ同時にもっていること) + 仕事	<キャリアB> ● 組み合わせ <パラレルキャリア> ● 組み合わせ	「パラレル」は平行の意味だが、左手を<平行>とするのか、指文字「レ」とするのか、意見が分かれた。 「キャリア」は、標準手話があるが、「経歴」といった意味の表現。そうではなく、今後に向けての「B」を作ってはどうか。 <キャリアB> ⇒<職業・仕事・働く・作業・稼働・勤務・職・事業>+<出発B・出るB・スタートB・門出> <パラレルキャリア> ⇒指先を前に向けた左手人差指に、掌上向きの右手人差指を半回転させて添える + <キャリアB> ※中国班の案を参考
				東北		「平行する」の片手の形を、ローマ字の「P」という表現		
				関東	●	右人差指に左を添えて「平行」 + 「活動」		
				北信越		仕事 + 平行		
				東海	●	平行 + キャリア		
				近畿	●	<同時>+<キャリア>		
				中国	●	①追加 + 仕事		
				四国	ア	パラレルレポートのアレンジで 右手は/C/		
				九州	●	二刀流(数に合わせる) + キャリア		

8	メルカリ	無料で使えるフリマアプリ。自分の家の不要なものや見知らぬ誰かの不要なものをアプリやPCから売ったり、買ったりできるサービス。	北海道	○	左親指を立て、右「メ」を回る（アプリ）	◎ 創作手話	9班の案を見ると、左手「メ」で右手「商売」の表現がある。関東班のマークの表現も良い、「メ」「M」どちらを使うか等々、意見が分かれ、公開本委員会参加者を含め採決した結果、「TikTok」と同様に、会社のマークの表現（関東班）を採用することに。 ⇒指先を上に向けた左手（箱）の中に、右手<M>を2回入れる ※関東班の案を採用
			東北		ローマ字「M」が箱の中に入る様子		
			関東	◎	左手「箱」の下側。右手「M」を2回。メルカリのマーク		
			北信越		「メ」+ 販売		
			東海	◎	左手で箱、右手の「め」を出し入れ		
			近畿	◎	頭の右上に <m> の指文字を持っていく		
			中国	●	M指文字 + 販売		
			四国	ア	指文字「め」で買い物の動き		
			九州	●	指文字「め」で売買（口形は「メルカリ」）		
9	フリーマーケット	不用品や手製の品などを持ち寄って取引する市場のこと。蚤の市、がらくた市などとも言われる。フリー(flea)は蚤という意味。(国立国会図書館 質疑応答)	北海道	●	「フリー」+「店」	● 組み合わせ	「蚤の市」が正しい意味だが、<自由>+<商売>の表現が普及しているので、それを採用することに。 ⇒<自由>+<商業(商売)>・営業B> ※東海班、近畿班、中国班、東北班、北信越班の案を採用
			東北		「自由」と「売買」を組み合わせた表現		
			関東	●	「自由」+「売る」		
			北信越		自由 + 店		
			東海	●	自由 + 販売		
			近畿	●	<自由>+<商売>		
			中国	●	自由 + 販売		
			四国	ア	両手/F/で売買の動きをする		
			九州	●	ASLのFREE + 買い物		
10	トング	パン・ケーキ・パスタ・氷などを挟む道具。パン店や菓子店などで陳列棚から商品を取るとき、パスタを盛りつけるとき、氷をグラスに入れるときなどに用いる。用途によってさまざまな形のものがある。(コトバンク)	北海道	ア	つま先ではさむ形	ア アレンジ	9班の案を見ると、挟んで手前に引き寄せる案があるが、<箸>のように腕は動かさない方がよい。 ⇒指先を下に向けた親指と4指を繰り返しつける(<箸>のアレンジ) ※北信越・近畿班、四国班の案を採用
			東北		トングで物をつかむ様子		
			関東	◎	右手2指でつまんで移動する		
			北信越		はさむしぐさ		
			東海	◎	トングの形や動きを真似る		
			近畿	保	右手の親指と他の4本指を合わせる		
			中国	保	つまんでとる形		
			四国	保	挟むようす		
			九州	保	取る仕草		
11	溺愛	理性や分別を欠くほど、ひたすらに可愛がること。(例:「遅くにできた娘を溺愛する」など)(意味解説ノート)	北海道	ア	「愛」+「強い(表情)」	ア アレンジ	9班の案を見ると、ほとんどの班が同じ表現だったため、すぐに決まった。ただ、左手が微妙に異なるので、標準手話の<愛>で。 ⇒<愛>をオーバーに表す(<愛>のアレンジ) ※北海道班・中国班・四国班の案を採用
			東北		「可愛がる」という表現		
			関東	●	オーバーに「可愛がる」		
			北信越		集中 + 愛する		
			東海	●	脳で「愛」		
			近畿	◎	拳に一方の手で可愛がる様子		
			中国	保	超可愛い		
			四国	ア	/愛する/を強く子どもの頭をくしゃくしゃに触って可愛がるようなイメージ		
			九州	●	「大事」の表現後に引き寄せる		
12	トップバッター	① 野球で、最初に打席に入る打者。先頭打者。② 物事に最初に取り組む人。(例:「代表質問のトップバッター」など)	北海道	ア	左手5指 + 右手人差し指を立て上がる	● 組み合わせ	ことば通りでOKということで、すぐに決まった。 ⇒<一番>+<野球A>(両手でバットを持って打つ) ※近畿班・中国班・四国班・九州班の案を採用
			東北		「先」という表現		
			関東	●	「先、一番」+ 打者の形(バットを握って立つ)		
			北信越		1番		
			東海	●	開いた左手から右手の人差し指を上挙げる		
			近畿	保	<先に>+<バッター>		
			中国	●	①先 + 野球 ②先 + 優先		
			四国	●	/第1番/ 打者/		
			九州	●	①一番+代打 ②一番		
13	絶好調	この上なく好調であること。(例:「絶好調を維持する」など)(広辞苑)	北海道	●	「元気(強い)」+「最高」	● 組み合わせ	<良い>+<最高>か、<最高>+<良い>で迷ったが、採決の結果、<良い>+<最高>を採用することに。 ⇒<良い・善良・善玉(コリヤロル)・取り柄>を前に出す+<最高> ※北信越班の案を採用
			東北		「気持ち」と「最高」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「良い」+ 両手を肩幅で向い合せ激しく前後に動かす		
			北信越		最高 + 良い		
			東海	△	最高と同じ		
			近畿	保	<ベスト>を強く表現		
			中国	●	最高 + 良い		
			四国	保	身体を触り、鼻に手をやり前方に勢いよく出す		
			九州	●	最高 + 良い		
14	由来	① [名](スル)物事がそれを起源とするところ。また、物事が今までどって来た経過。来歴。由緒。いわれ。(例:「伝説に由来する地名」「社社の由来を調べる」など)② [副]昔からそのようであるさま。もともと。元来。(goo国語辞書 他)	北海道	●	右手3指 + 歴史形で + 論ず	● 組み合わせ	9班の案の中で、東海班の案と北信越班の案とに意見が分かれた。採決の結果、東海班の案を斉藤することに。 ⇒<経過B・プロセス>+右手始点の位置で右手人差し指をハネ上げる(<起原>の動作) ※東海班の案を採用
			東北		「元」と「歴史」を組み合わせた表現		
			関東	●	「元」+「きっかけ」		
			北信越		昔 + 基		
			東海	●	流れ + 肩のあたりで「きっかけ」		
			近畿	◎	<関係>を上からL字を描くように動かす		
			中国	●	歴史 + 理由		
			四国	△	/起源/と同じ表現		
			九州	保	名詞 + 理由 + 何		

15	道筋	<p>① 通っていく道。通り道。コース。 (例:「店は駅に行く道筋にある」など) ② 思考・判断などの展開の順序。また、物事の道理。条理。 (例:「考えの道筋を逆にたどってみる」など) (goo国語辞書)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>道の間に通す(筋)</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「まっすぐ」という表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>左手拳を前に置き(目標)、右手人差指を指先下で近づける</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>道 + 地図</td></tr> <tr><td>東海</td><td>△</td><td>まっすぐと同じ</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>◎</td><td><真っ直ぐ>を長く動かす</td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>①コース ②考えて + 進行</td></tr> <tr><td>四国</td><td>△</td><td>まっすぐな道を表現する</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>①道 + コース ②考える + コース</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	道の間に通す(筋)	東北		「まっすぐ」という表現	関東	◎	左手拳を前に置き(目標)、右手人差指を指先下で近づける	北信越		道 + 地図	東海	△	まっすぐと同じ	近畿	◎	<真っ直ぐ>を長く動かす	中国	●	①コース ②考えて + 進行	四国	△	まっすぐな道を表現する	九州	●	①道 + コース ②考える + コース	<p>ア● アレンジとの組み合わせ</p>	<p>9班の案の中で、北信越班の案が良いという意見と、本委員からの<道路>+<行く>の案とに意見が分かれた。採決の結果、北信越班の案を採用することに。</p> <p>⇒<道路・〇〇通り>+<地図>の右手人差指の先を前に向けて進める(<地図>(人差指の先を左手掌にあてている)のアレンジ)</p> <p>※北信越班の案を採用</p>
北海道	●	道の間に通す(筋)																															
東北		「まっすぐ」という表現																															
関東	◎	左手拳を前に置き(目標)、右手人差指を指先下で近づける																															
北信越		道 + 地図																															
東海	△	まっすぐと同じ																															
近畿	◎	<真っ直ぐ>を長く動かす																															
中国	●	①コース ②考えて + 進行																															
四国	△	まっすぐな道を表現する																															
九州	●	①道 + コース ②考える + コース																															
16	相対的貧困	<p>世帯の収入がその国・地域の世帯の可処分所得の中央値の半分以下しかない状況。 日本の場合2012年の厚労省の調査によれば、世帯所得が122万円以下の世帯が該当する。</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>「平均」+「的」+「貧困」</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「相(向かい合う)」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>高い位置に左手「お金」+右手で「半分以下」+「貧乏」</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>平均 + 貧乏</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>比べる + 貧乏</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>ア</td><td><比べる>+<貧乏></td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>差 + 貧</td></tr> <tr><td>四国</td><td>ア</td><td>/比較する/ 的 / 貧困</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>差 + 指差し + 貧乏</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	「平均」+「的」+「貧困」	東北		「相(向かい合う)」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現	関東	◎	高い位置に左手「お金」+右手で「半分以下」+「貧乏」	北信越		平均 + 貧乏	東海	●	比べる + 貧乏	近畿	ア	<比べる>+<貧乏>	中国	●	差 + 貧	四国	ア	/比較する/ 的 / 貧困	九州	●	差 + 指差し + 貧乏	<p>● 組み合わせ</p>	<p>9班の案の中から、<比べる>+<貧乏A>「平均以下の貧困」の表現とで意見が分かれた。多数決の結果「平均以下の貧困」の表現を採用することに。</p> <p>貧乏の表現が色々あるが、標準手話の<貧乏A>(親指で顎を押し上げる)を使うことに。</p> <p>⇒<平均>+ 残した左手の横で、右手<以下>+<貧乏A>(親指で顎を押し上げる)</p> <p>※関東班の案を参考</p>
北海道	●	「平均」+「的」+「貧困」																															
東北		「相(向かい合う)」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現																															
関東	◎	高い位置に左手「お金」+右手で「半分以下」+「貧乏」																															
北信越		平均 + 貧乏																															
東海	●	比べる + 貧乏																															
近畿	ア	<比べる>+<貧乏>																															
中国	●	差 + 貧																															
四国	ア	/比較する/ 的 / 貧困																															
九州	●	差 + 指差し + 貧乏																															
17	絶対的貧困	<p>国、地域などに関わりなく生きるための最低限の生活水準が充たされていない状況。 世界銀行は一日1、90ドル以下の、収入しかない状況としているが、様々な議論がある。</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>左手親指を立て上げ、右手親指を立て下げる+「的」+「貧困」</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「絶対」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>「最低」を表して右手を水平に右に動かす + 「貧乏」</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>原則 + 貧乏</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>絶対 + 貧乏</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>ア</td><td><絶対>+<貧乏></td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>最低 + 貧</td></tr> <tr><td>四国</td><td>ア</td><td>/固い/ 的 / 貧困</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>最低 + 差 + 貧乏</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	左手親指を立て上げ、右手親指を立て下げる+「的」+「貧困」	東北		「絶対」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現	関東	◎	「最低」を表して右手を水平に右に動かす + 「貧乏」	北信越		原則 + 貧乏	東海	●	絶対 + 貧乏	近畿	ア	<絶対>+<貧乏>	中国	●	最低 + 貧	四国	ア	/固い/ 的 / 貧困	九州	●	最低 + 差 + 貧乏	<p>● 組み合わせ</p>	<p>9班の案を見ると、絶対、原則、最低などの表現があるが、中国班の案が良いということで、意見がまとまった。</p> <p>⇒<最低>+<貧乏A>(親指で顎を押し上げる)</p> <p>※中国班の案を採用</p>
北海道	●	左手親指を立て上げ、右手親指を立て下げる+「的」+「貧困」																															
東北		「絶対」と「的」と「貧困」を組み合わせた表現																															
関東	◎	「最低」を表して右手を水平に右に動かす + 「貧乏」																															
北信越		原則 + 貧乏																															
東海	●	絶対 + 貧乏																															
近畿	ア	<絶対>+<貧乏>																															
中国	●	最低 + 貧																															
四国	ア	/固い/ 的 / 貧困																															
九州	●	最低 + 差 + 貧乏																															
18	少子化(対策)	<p>出生率の低下に伴って、将来の人口が長期的に減少する現象をさす。日本の出生率は、第二次世界大戦後、継続的に低下し、すでに先進国のうちでも低い水準となっている。 (ジャパンナレッジ)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>「赤ちゃん」(子供)+「増える」</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「出産」と「減る」を組み合わせた表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>●</td><td>「赤ちゃん」+「減る」</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>子ども + 減る</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>子ども + 少ない</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>ア</td><td><子ども>+ だんだん減る様子/(対策) <子ども>+<増やす>+<対策></td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>赤ちゃん + 減る</td></tr> <tr><td>四国</td><td>●</td><td>/子ども/ 減っていく/ 化</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>子ども + 減る + 進む</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	「赤ちゃん」(子供)+「増える」	東北		「出産」と「減る」を組み合わせた表現	関東	●	「赤ちゃん」+「減る」	北信越		子ども + 減る	東海	●	子ども + 少ない	近畿	ア	<子ども>+ だんだん減る様子/(対策) <子ども>+<増やす>+<対策>	中国	●	赤ちゃん + 減る	四国	●	/子ども/ 減っていく/ 化	九州	●	子ども + 減る + 進む	<p>ア● アレンジとの組み合わせ</p>	<p>9班の案を見ると、「子」の表現は、「赤ちゃん」も意味する<子どもA>の表現案が多かったが、赤ちゃんばかりではないので、頭をおさえる<子どもB>の表現を採用することに。</p> <p>⇒<子どもB>(子どもの頭)+<減少>を揺らしながら表す(両手2指を左右斜め上から小さく揺らしながら中央へ引き寄せ向き合わせる) (<減少>のアレンジ)</p> <p>※北信越班の案を採用</p>
北海道	●	「赤ちゃん」(子供)+「増える」																															
東北		「出産」と「減る」を組み合わせた表現																															
関東	●	「赤ちゃん」+「減る」																															
北信越		子ども + 減る																															
東海	●	子ども + 少ない																															
近畿	ア	<子ども>+ だんだん減る様子/(対策) <子ども>+<増やす>+<対策>																															
中国	●	赤ちゃん + 減る																															
四国	●	/子ども/ 減っていく/ 化																															
九州	●	子ども + 減る + 進む																															
19	志望	<p>自分はこうなりたい、こうしたいと望むこと。また、その内容。 (例:「小説家志望の青年」「外交官を志望する」「志望校」など) (goo国語辞書 他)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>「目標」(目指す)+「希望」</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「目標」と「夢」を組み合わせた表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>右手人差指で胸を指す + 「あこがれる」</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>左手はグー(目的) + 右手は夢</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>望む + 目的</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>●</td><td>「希望」+「好き」</td></tr> <tr><td>中国</td><td>○</td><td>し指文字 + 夢</td></tr> <tr><td>四国</td><td>●</td><td>/目的/ に /希望/の表現を加える</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>腹をくくる + 夢</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	「目標」(目指す)+「希望」	東北		「目標」と「夢」を組み合わせた表現	関東	◎	右手人差指で胸を指す + 「あこがれる」	北信越		左手はグー(目的) + 右手は夢	東海	●	望む + 目的	近畿	●	「希望」+「好き」	中国	○	し指文字 + 夢	四国	●	/目的/ に /希望/の表現を加える	九州	●	腹をくくる + 夢	<p><希望B> △ ラベルの追加 <志望> ○ 合成</p>	<p>9班の案の中で、四国班の表現が分かりやすいということで、意見がまとまった。 ※<希望B>は<懐かしい>と同じく右手は右斜め上に上げるが、<志望>の場合は<目的>の左手拳に向けて表すことがポイント。</p> <p><希望B> ⇒<懐かしい>と同じ</p> <p><志望> ⇒<目的>と<懐かしい・希望B>の合成 (<目的>の左手拳に向けて右手人差指をこめかみにあて、指を揺らせながら近づける)</p> <p>※四国班の案を採用</p>
北海道	●	「目標」(目指す)+「希望」																															
東北		「目標」と「夢」を組み合わせた表現																															
関東	◎	右手人差指で胸を指す + 「あこがれる」																															
北信越		左手はグー(目的) + 右手は夢																															
東海	●	望む + 目的																															
近畿	●	「希望」+「好き」																															
中国	○	し指文字 + 夢																															
四国	●	/目的/ に /希望/の表現を加える																															
九州	●	腹をくくる + 夢																															
20	難関	<p>① 通過するのがむずかしい関所。 ② 切り抜けるのがむずかしい場面。打開するのが困難な事態。(例:「入学試験の難関を突破する」など) (goo国語辞書)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>●</td><td>立てて前後に置いた両手人差指を近づける + 難しい</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「困難に直面する」という表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>左手で壁を作り、右手指先をつけて揺らしながら押す</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>難しい + 難しい</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>難しい + 壁</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>●</td><td><難しい>+<止める></td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>①難しい + 場所 ②難しい + 状態</td></tr> <tr><td>四国</td><td>ア</td><td>/難しい/を表情をこめて</td></tr> <tr><td>九州</td><td>保</td><td>限界</td></tr> </tbody> </table>	北海道	●	立てて前後に置いた両手人差指を近づける + 難しい	東北		「困難に直面する」という表現	関東	◎	左手で壁を作り、右手指先をつけて揺らしながら押す	北信越		難しい + 難しい	東海	●	難しい + 壁	近畿	●	<難しい>+<止める>	中国	●	①難しい + 場所 ②難しい + 状態	四国	ア	/難しい/を表情をこめて	九州	保	限界	<p>ア アレンジ</p>	<p>9班の案の中で、<行き詰まる(行き止まり)><難しい>を強く表現するこの2つの表現で迷ったが、<行き詰まる(行き止まり)>を繰り返す表現を採用することに。</p> <p>⇒<行き詰まる(行き止まり)・袋小路・手詰まりB>を繰り返す(行き詰まる>のアレンジ)</p> <p>※東北班の案を採用</p>
北海道	●	立てて前後に置いた両手人差指を近づける + 難しい																															
東北		「困難に直面する」という表現																															
関東	◎	左手で壁を作り、右手指先をつけて揺らしながら押す																															
北信越		難しい + 難しい																															
東海	●	難しい + 壁																															
近畿	●	<難しい>+<止める>																															
中国	●	①難しい + 場所 ②難しい + 状態																															
四国	ア	/難しい/を表情をこめて																															
九州	保	限界																															
21	クラウドソーシング	<p>企業や個人がインターネット上で不特定多数の人に業務を依頼するビジネス形態。 「crowd(群衆)」と「sourcing(調達)」を合わせた和製英語。 (三井住友銀行HP)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>○</td><td>「インターネット」+ 右手を前に向ける</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>「インターネット」と「分担する」を組み合わせた表現</td></tr> <tr><td>関東</td><td>◎</td><td>「仕事」+ 上を指差し、指先下で開いた両手を下におろす</td></tr> <tr><td>北信越</td><td></td><td>雲 + 連絡</td></tr> <tr><td>東海</td><td>●</td><td>インターネット + 依頼</td></tr> <tr><td>近畿</td><td>●</td><td><インターネット>+ あちこち<頼む></td></tr> <tr><td>中国</td><td>●</td><td>雲 + 注文申込</td></tr> <tr><td>四国</td><td>ア</td><td>/クラウド/ + /頼む/を繰り返す</td></tr> <tr><td>九州</td><td>●</td><td>インターネット + 繋ぐ</td></tr> </tbody> </table>	北海道	○	「インターネット」+ 右手を前に向ける	東北		「インターネット」と「分担する」を組み合わせた表現	関東	◎	「仕事」+ 上を指差し、指先下で開いた両手を下におろす	北信越		雲 + 連絡	東海	●	インターネット + 依頼	近畿	●	<インターネット>+ あちこち<頼む>	中国	●	雲 + 注文申込	四国	ア	/クラウド/ + /頼む/を繰り返す	九州	●	インターネット + 繋ぐ	<p><アウトソーシングB> ア● アレンジとの組み合わせ <クラウドソーシング> ● 組み合わせ</p>	<p><インターネット>+<依頼>(3カ所)にまとまりかけたが、<アウトソーシング>を以前に確定した表現を確認し、2動作目を見直して、左手掌に右手をのせて同時に出す動作の方が、意味に合うということで「B」とし、「クラウドソーシング」②で使うことに。</p> <p><アウトソーシングB> ⇒<職業・仕事>+<アウトソーシング>の2動作目の左手掌を上に向けて添え、同時に少し弧を描いて出す(<アウトソーシング(2007-70・学Ⅱ-439)>の2動作目の見直し)</p> <p><クラウドソーシング> ⇒<インターネット>+<アウトソーシングB>の2動作目</p> <p>※班の案の採用なし</p>
北海道	○	「インターネット」+ 右手を前に向ける																															
東北		「インターネット」と「分担する」を組み合わせた表現																															
関東	◎	「仕事」+ 上を指差し、指先下で開いた両手を下におろす																															
北信越		雲 + 連絡																															
東海	●	インターネット + 依頼																															
近畿	●	<インターネット>+ あちこち<頼む>																															
中国	●	雲 + 注文申込																															
四国	ア	/クラウド/ + /頼む/を繰り返す																															
九州	●	インターネット + 繋ぐ																															

22	余儀なく	「余儀」…他の方法。「余儀なく」…他になすべき方法がない。やむをえない。(例:「台風の影響で避難を余儀なくされる」など)(weblio 辞書より)	北海道	●	「方法」+「ない」	ア● アレンジとの 組み合わせ	9班の案では、<しかたない>と<方法・ない>に分かれている。公開本委員会参加者を含めて討議し、採決した結果、「他に方法がない」「妨げになる」の意味に合う表現とした。 ⇒<以外>+筆を右に向けて<邪魔・支障・妨げる・ボトルネック>(＜邪魔＞のアレンジ) ※班の案の採用なし
			東北		「仕方ない」という表現		
			関東	△	「仕方ない」		
			北信越		方法 + 無い		
			東海	△	仕方ないと同じ		
			近畿	△	<仕方がなく>		
			中国	△	間に合わない やむ得たい		
			四国	△	/仕方ない/		
			九州	●	方法 + ない(強弱・表情に気をつける)		
23	マッチング	一致(マッチ)することを意味する英語で、お互いの条件があつことや、何かと何かを合わせてくつつけることを意味する。(例:「ビジネスマッチング」「マッチングアプリ」など)恋人や結婚相手を探す方法として、若者を中心に広がっている。(大人の住む旅より)	北海道	ア	両手人差指を向き合わせる	△ ラベルの追加	9班の案の中で、<一致(通じる)><一致B・合うB> この表現のどちらにするかで迷ったが、後者を採用することで意見がまとまった。 ⇒<一致B・合うB>と同じ ※東北班・北信越班の案を採用
			東北		「一致する」という表現		
			関東	◎	両手人差指を左右から近づけ、指先をつける		
			北信越		合う		
			東海	◎	両手を上下に、一致		
			近畿	◎	<お見合い>のアレンジ		
			中国	●	合う + 会う		
			四国	△	両手の拳を 左右から中央に寄せてくる		
			九州	保	胸に当てる(利き手) + 合う		
24	命日	一般的な命日とは故人が亡くなった月日をさし、別名「祥月命日(しょうげつめいにち)」と呼ばれる。一方で、故人が亡くなった日のみを表す「月命日」と呼ばれる命日もある。(そうぞくマガジン)	北海道	○	左手を立て、右手「死」+「日」	● 組み合わせ	9班の案の中から、<死ぬ>+<日><死ぬ>+<月日(いつ)> がよいかで意見が分かれた。「月命日」の場合もこの表現でOKとした。 ⇒<死ぬ(死亡)>(両手)+<月日(いつ)> ※東北班・近畿班・中国班の案を採用
			東北		「死ぬ」と「いつ」を組み合わせた表現		
			関東	●	手に平上向きで右手を上げる + 「月日、いつ」		
			北信越		死亡 + 日		
			東海	●	亡くなった日		
			近畿	●	<死亡>+<日>		
			中国	保	①死んだ日 ②命+日		
			四国	●	/亡くなった/ 日/		
			九州	●	死ぬ + 日		
25	訓示	教え示すこと。また、教え示す事柄。特に、上位の者が下位の者に対して示す、執務上の指示や心得。また、その言葉。(コトバンク)	北海道	○	「教訓」+「表示」	<示すB> 保 保存手話 <訓示> ● 組み合わせ	9班の案の中に、『左手掌に右手人差指の指先をあて少し前に出す』動作がある。よく使われる表現なので、標準手話として採用することに。 <示すB> ⇒左手掌に右手人差指の指先をあて少し前に出す <訓示> ⇒<教える>+<示すB> ※近畿班・中国班の案を採用
			東北		「教える」と「示す」を組み合わせた表現		
			関東	●	「表示」+「指示」		
			北信越		4本指を下へ + 示す		
			東海	●	言う + 示す		
			近畿	●	<教える>+<表示>		
			中国	●	教え + 表現		
			四国	ア	人差し指を口から斜め下に強めに下ろす		
			九州	●	示す(手はそのまま) + 教える		
26	適材適所	その人の能力・性質によくあてはまる地位や任務を与えること。(goo国語辞書)	北海道	ア	「合う」+「合う」(2回)	<設置B> ア アレンジ <適材適所> ● 組み合わせ	9班の案に見られる<設置>の表現を、「ヒ」型にする案も出たが、親指を使う表現には「人」の意味があるので、そのままでも問題ないとした。また、<合う>や<設置>を2回表現する案もあったが、1人を配置する場合もあるため、シンプルに1回ずつとした。 <設置B> ⇒<設置>(右に)を前へ出す(<設置>のアレンジ) <適材適所> ⇒<合う・相当B・ふさわしい・ぴったり>+<設置B> ※東北班・北信越班・四国の班の案を採用
			東北		「合う」と「配置する」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「合う」2回 + 「配置」(左人差指を右でつまみ前方へ)		
			北信越		合う + 設置		
			東海	●	合う + 場所		
			近畿	ア	<的>を2回表す		
			中国	●	合う + 合う + 任せる + 任せる		
			四国	●	/合ってる/ /人を置く/		
			九州	●	質 + 合う(2回)		
27	手本	① 習う人が模範とすべき字や絵などのかいてある本。(例:「手本どおりに書く」など)② 見習うべき物事。模範。(例:「友人宅を手本にして新築する」など)(コトバンク)	北海道	●	「本」+「手」	△ ラベルの追加	9班の案を見ると、漢字のままの表現、モデル、真似るなどに分かれている。検討した結果、<模範・モデル>と同表現とすることで、意見がまとまった。 ⇒<模範・モデル>と同じ ※東北班・北信越班・近畿班・九州班の案を採用
			東北		「モデル」という表現		
			関東	●	「そのまま」を表し、写した元を指さす		
			北信越		モデル		
			東海	●	本 + 真似る		
			近畿	△	<モデル> のラベル追加		
			中国	●	手 + 本		
			四国	ア	左手で本をつくり、そこから真似る表現		
			九州	保	モデル		
28	ロールモデル	一般的に考え方や行動の規範になる人物を意味する。企業内では高いスキルを持ち、他の従業員の手本となる人物を指すことが多い。(Hrpro 日本最大級の人事ポータル)自分の将来像を考えると参考になる人物などを指す場合がある。	北海道	●	「ロールプレイ」+「モデル」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、ロールプレイ、そのまま持ってくる、姿、などがある。検討する中で、<そのまま持ってくる>と、<そのまま持ってくる>+<模範・モデル> とに意見が分かれたが実際に使う場面を想定して<モデル>を加えることに。 ⇒<そのまま持ってくる>+<模範・モデル> ※関東班の案を採用
			東北		「人」と「モデル」という表現を両手で同時に表したもの		
			関東	●	「そのまま」+「モデル」		
			北信越		良い + 指差し + 真似る		
			東海	●	真似る + 姿		
			近畿	ア	<姿>+<モデル>		
			中国	●	人 + 真似る		
			四国	ア	上記表現に /人間/		
			九州	創	人の形を表す + モデル		

29	時短勤務	1日の勤務時間を通常よりも短縮した働き方。子育てや介護などを理由に、フルタイムで働くことが難しくなった人々をサポートするために、育児・介護休業法の改正によって各事業主(会社)にこの「短時間勤務制度」が義務づけられた。(三井住友銀行HP)	北海道	●	「時間」＋「短い」＋「仕事」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、 <短い>＋<仕事> と腕時計を指すくしぐさ＋<短い>＋<仕事>に分かれる。 「時」を意味する表現がなくても伝わると考え、省くことに。 ⇒<短い>＋<職業・仕事・働く・作業・稼働・勤務・職・事業> ※東北班・関東班・近畿班の案を採用
			東北		「短い」と「仕事」を組み合わせた表現		
			関東	●	「短い」＋「仕事」		
			北信越		時間＋短い＋仕事		
			東海	●	時間＋短縮＋勤務		
			近畿	●	<短い>＋<仕事>		
			中国	●	時間＋短い＋仕事		
			四国	●	/時間/短い/仕事		
			九州	●	時間＋短い＋働く		
30	家族団欒	家族が集まって、仲良く談笑したりして、楽しい時間を過ごすこと。「団欒」はたくさんの人が輪の形で内側を向いて座るという意味から、人が集まって楽しく話をする事。(四字熟語辞典)	北海道	●	「家族」＋「話す」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、「団欒」の表現が<会話><楽しい><集まる>＋<楽しい>など色々ある。採決した結果、<家族>＋<会話>を採用することに。楽しそうな表情で表すことがポイント。 ⇒<家族>＋<会話> ※楽しそうな表情で ※北海道班・四国班の案を採用
			東北		「家族」と「楽しい」を組み合わせた表現		
			関東	●	「家族」＋「集まる」＋「楽しい」		
			北信越		家族＋話す＋満足		
			東海	●	家族＋楽しい		
			近畿	ア	<家族>＋おしゃべりする様子		
			中国	●	家族＋楽しく＋話す		
			四国	●	/家族/たのしそうに会話する様子		
			九州	●	家族(非利き手はそのままにする)＋掌に向けて話す仕草		
31	パラレルレポート	2014年、日本政府は「障害者権利条約」を批准した。それから2年間、国内法の整備が進んだかどうか見ないし作業を行い報告する義務がある。私たち障害者団体も、政府の報告が正しいかどうか十分に確認し、日本政府が表面的な報告をしたとしても、私たち障害者団体の目で確認をして、不備があれば報告をする。これをパラレルレポートという。(全日本ろうあ連盟HP解説動画テロップ) パラレルは平行という意味。	北海道	○	両手を前に向ける＋「レポート」	○ 合成	「パラレルキャリア」の1動作目は『指先を前に向けた左手人差指に、掌面向きの右手人差指を半回転させて添える』動作とした。「パラレルレポート」の場合、左手を<平行>とするか、指文字「レ」を使うか。また、右手指文字<レ>の添え方で意見が分かれたが、検討した結果、『<平行>の左手に右手指文字<レ>を右側から上に小さく弧を描いて添える』表現とすることで意見がまとまった。 ⇒<平行>の左手に右手指文字<レ>を右側から上に小さく弧を描いて添える＋続けて、左右同時に前へ出す(左手<平行>と右手<レポート>の合成) 東海班・近畿班・四国班の案を参考
			東北		「平行する」という表現の片手の形を、指文字の「レ」に変えたもの		
			関東	●	「平行」＋「レポート」		
			北信越		「パ」＋「ラ」＋「レポート」		
			東海	●	右手で平行、左手で指文字「レ」		
			近畿	◎	<同時>手話で片一方が<L>を同時に表す		
			中国	○	L＋レポート		
			四国	●	現在よく目にする表現 /沿った/＋/報告/		
			九州	●	公＋レポート		
32	前代未聞	これまでに聞いたこともないような珍しく変わったこと。また、たいへんな出来事。(例:「前代未聞の大事件」「前代未聞の快挙」など)(goo国語辞書など) ※良い意味でも悪い意味でも使われる。	北海道	○	①「初めて」＋「聞く」初耳 ②「初めて」＋「見る」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、2動作目に<無A>(口にあてた2指の輪を開きながら右へ動かす)を使う班があるが、「何もない」「ありえない」などの意味があるため、この場合には合わない。<無い>…両手を1回ひっくり返す動作が合う。 ⇒<ずっと・顔末>＋<無い>(両手を1回ひっくり返す) ※関東班・近畿班の案を採用
			東北		「今まで」と「ない」を組み合わせた表現		
			関東	△	「いままで」＋「ない」		
			北信越		今まで＋無い		
			東海	●	今まで＋初めて		
			近畿	●	<今まで>＋<無い>		
			中国	●	初めて＋珍しい		
			四国	●	/今まで/はじめて		
			九州	●	今まで＋聞こえない		
33	災害は忘れた頃にやってくる	災害に対する準備や心構えを忘れることを戒めることば。(ことわざ決まり文句) 自然災害は、その恐ろしさや以前の被害を忘れた頃にまた起こるものである。注意欠かさず備えをすべきという事。(ことわざ・慣用句の百科事典)	北海道	ア	「風評」＋「突然」＋「起こる」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、それぞれ工夫のあとが見られる。その中で、近畿班の表現が一番意味に合うということで意見がまとまった。 ※「気が緩む」と「起こる」の表情の使い分けがポイント。 ⇒<(気を)ゆるめる>＋残した左手の前で、<起こるB>(5指を曲げ指先を上に向けた右手を上げる) ※近畿班の案を採用
			東北		「起こる」と「のんき」を組み合わせた表現		
			関東	●	「不注意、油断」＋「トラブル」		
			北信越		災い＋気を引き締める		
			東海	●	災害＋気を引き締める		
			近畿	◎	油断していた(心が緩む様子)＋<起きる>		
			中国	●	災害＋忘れる＋起きる＋額あたる		
			四国	●	/災害/ /忘れた/＋突然目の前に迫ってくる様子		
			九州	ア	「災害」のまがりかわを下の方に表現し、また戻す		
34	先立つもの	ある目的を達成するために必要となるものの婉曲な言い方。(例:「旅行をしたいが、先立つものが無い」など)(ことわざ決まり文句) お金・資金を指す場合がほとんどである。	北海道	●	「お金」＋「用意」＋「ない」	<お金B> ア アレンジ <先立つもの> 保 保存手話	9班の案と、公開本委員会参加者からの意見で、<まず>＋<お金><とにかく>＋<お金>表情で<お金B>の案が出た。掌面向きで表して<お金B>とし、それを少し上下に揺らして、<先立つもの>に区別することで意見がまとまった。 <お金B> ⇒右手掌上向きで<お金>(＜お金＞のアレンジ) <先立つもの> ⇒<お金B>を小さく上下にゆする ※班の案の採用なし
			東北		「先行する」と「立つ」と「物」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「お金」の下に手を添えて前に出す＋「無い」		
			北信越		右手「金」を左掌に2回載せる(頂戴の手話)		
			東海	●	脇で「お金」		
			近畿	◎	<お金>＋指さす		
			中国	△	貯める		
			四国	●	/最初/ /必要/ /お金/ の表現を素早く連動		
			九州	●	お金＋胸を叩く(利き手)		
35	さじを投げる	患者の治療のために漢方薬を調合していた医師が、あまりにも重病で治療方法が見つからず、調合に使っていた匙を投げたのが言葉の由来だそう。そこから「諦める」「見放す」という意味で使われるようになったといわれている。(フジテレビレビュー)	北海道	ア	右手5指を開いて下に投げ出す	△ ラベルの追加	9班の案の中で、<お手上げ><放棄>で意見が分かれた。採決した結果、<お手上げ>を採用することに。※両手は少し低めに上げ、諦める・見放すといった表情がポイント。 ⇒<お手上げ>と同じ(表情付で低めに) ※関東班・北信越班・近畿班の案を採用
			東北		「あきらめる」という表現		
			関東	△	「お手上げ」		
			北信越		お手上げ		
			東海	保	両手を鼻から突きだす(お手上げ)		
			近畿	保	両手をあげる(手に負えない)		
			中国	△	捨てる		
			四国	△	/参った/の表現		
			九州	保	放っておく		

36	鯖を読む	語源は、サバは傷みやすい魚で、数も多かったため早口で数えられ、実際の数と合わないことから、いい加減に数を数えることを「サバを読む」と言うようになり、数や歳をごまかす意味に転じたとする説が定説となっている。(語源由来辞典)	北海道	●	「年齢」+「いくつ」+「嘘」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、だいたい<数>(両手「3」を左右から<ごまかす>)の案もあったが、片手で表現できる案とした。 ⇒<いくつ(何回)・数値>+<ごまかす・感わず>(右手のみの表現) ※東海班・中国班・四国班の案を参考
			東北		「見栄をはる」という表現		
			関東	◎	「うそ」の顔の前で右手を右から左へ。		
			北信越		騙す		
			東海	●	数 + ごまかす		
			近畿	ア	<ごまかす>の後ろに手の甲を合わせる		
			中国	●	数 + ごまかす		
			四国	●	/数字/ /ごまかす/		
			九州	●	名詞 + 騙す		
37	猿も木から落ちる	木登り上手な猿でも、時には失敗して木から落ちるように、その道の達人でも、時には失敗することがあるというたとえ。(ことわざ決まり文句)	北海道	ア	「自慢」から下へおろす	● 保留	「弘法も筆の誤り・河童の川流れ」にも通じる保存手話はないか探す、ということで保留に。
			東北		「得意(鼻が高い)」と「失敗する(鼻が折れる)」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「得意」を表した後「鼻が折れる」		
			北信越		成功 + 失敗 + ある + ある + ある		
			東海	保	猿 + 握った両手を鼻に当て、右手を下におろす		
			近畿	保	鼻のところに手でべちゃんとはこんだ様子		
			中国	●	良い + ダメ		
			四国	●	/サル/木に登る /しまった/ 落ちる/ ある/		
			九州	ア	得意 + 鼻をへし折られる		
38	三人寄れば文殊の知恵	「文殊」とは、知恵をつかさどる菩薩のこと。凡人でも三人で集まって相談すれば、文殊に劣らぬほどよい知恵が出るものだということ。(故事ことわざ辞典)	北海道	○	左手3指を右手を包む+「知恵」	● 組み合わせ	各班の、良い表現案を組み合わせた。<知恵>は頭に人差し指を当てる表現が入り長くなるので、シンプルに<かしこい>を使うこととした。 ⇒<三密>+<かしこい・インテリ> ※北海道班・関東班の案を参考
			東北		「3人が集まる様子」と「賢い」を組み合わせた表現		
			関東	◎	左手三指を右手で包む + 右手人差し指をこめかみから前へ3回		
			北信越		3人 + 集まる + 固い		
			東海	●	集まる + 知恵 + 知恵		
			近畿	◎	<賢い>を三本指で表現		
			中国	●	三人 + 回る + えらい		
			四国	●	/3人/ + /集まって話す/ + /きらめき賢い/		
			九州	●	集まる + ひらめく		
39	三度目の正直	一度や二度は当てにならないが、三度目なら確実であるということ。また、物事は三度目に期待通りの結果が得られるということ。二回失敗して三度目に挑戦する時や、三度目に成功した際に使う。(故事ことわざ辞典)	北海道	●	左手人差し指を「失敗」+2指を「失敗」+3指を「成功」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、<失敗>+<失敗>+<勝つC・功を奏するA>が多い。意味に合う表現だが、手話の数が多い。中国班の案がスッキリして見やすいということで意見がまとまった。 ⇒左手<三>の薬指に右手人差し指の先をあてる + 左手を残し、<勝つC・功を奏するA> ※中国班の案を採用
			東北		「3」と「成功する」を組み合わせた表現		
			関東	●	左手三指の3番目を指す + 「成功」		
			北信越		失敗 + 失敗 + 成功		
			東海	●	失敗、失敗、成功		
			近畿	ア	3本指の薬指を目の下にあてる + <成功>		
			中国	●	3回 + 良い		
			四国	●	片手で1回2回と指をおろす(表情大事)3回目成功		
			九州	ア	非利き手を3にし、失敗×2回、成功1回		
40	アルコール度数	酒税法によって「温度が15度のとき、原容量百分中に含まれるエチルアルコールの容量」のことを指す。 たとえば、アルコール度数14%のワインがあると仮定。このワインの全量が100mlだった場合、アルコールが14ml含まれている。アルコール度数は、全体の中にアルコールがどれくらい含まれているのかを割合で示している。 そのため、ワインの全量が500mlでも750mlでも、どちらにも14%のアルコールが含まれていることになる。(sakekaitori.com)	北海道	●	「アルコール」+「%」+「数」	<程度B> △ ラベルの追加 ● <アルコール度数> ● 組み合わせ	9班の案を見ると、「度数」の表現が「割合」「%」「数」など色々ある。近畿班の案が分かりやすいということで意見がまとまった。 <気圧>の表現に、「程度B」のラベルを追加し、組み合わせとすることに。 <程度B> ⇒<気圧>と同じ <アルコール度数> ⇒<アルコール>+<気圧・程度B> ※近畿班の案を採用
			東北		「程度」という表現の手の形を、指文字の「ア」に変えたもの		
			関東	●	「アルコール」+「割合」		
			北信越		アルコール + 程度		
			東海	●	アルコール + 度		
			近畿	●	<アルコール>+<度数>		
			中国	●	ア指文字 + 度数		
			四国	●	/アルコール/ + /割合/		
			九州	ア	アルコール + 数		
41	キャッシュバック	商品を買ったりサービスを利用する中で、一定の条件をみたした場合に、事業者から利用者へ現金を払い戻すこと。読んで字の如く、現金(キャッシュ)を戻す(バック)ことからキャッシュバックという。(トップコート国際法律事務所)	北海道	ア	右手掌を下へおろす	○ 合成	<リベート(2019-45)>と似ているが、意味は異なる。9班の案の中で、東北班、北信越班、東海班の表現は意味に合うのでは、ということで意見がまとまった。 ※右手人差し指は、左手<支払う>の2指の輪と同じ高さから手前に動かすことがポイント。 ⇒左手<支払い>+左手を残し、右手<リベート> ※東北班・北信越班・東海班の案を参考
			東北		「お金を払う」と「少し戻ってくる様子」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「お金」を前に出し半円を描いて戻す		
			北信越		支払う + 少し戻る		
			東海	●	払う + リベート		
			近畿	●	<支払い>+<戻る>		
			中国	●	金 + 返す		
			四国	●	/支払う/ + 2指でつまんだお金が戻っている様子		
			九州	●	払う + 戻る(低く表現)		
42	原状回復	アパートなど賃貸住宅の賃貸借契約が終了して借主(賃借人)が退去する際に、借りた部屋を「本来あるべき状態」、つまり入居時の状態に戻して貸主(賃貸人)に返す義務のこと。2020年(令和2年)4月に施行された改正民法で定められている。(SUUMO住宅用語辞典)	北海道	●	「様子」+「前」+「戻す」	● 組み合わせ	9班の案を見ると、1動作目が、「元」「前」の案が多かったが、北信越班の、「状態」を強く出す表現が良いということで意見がまとまった。 ⇒<状態・風潮・局面・事態・加減>+<復活・復興・生き返る・返り咲く・割立> ※北信越班の案を採用
			東北		「元」と「戻す」を組み合わせた表現		
			関東	●	「元」+「回復」		
			北信越		状態 + 戻す		
			東海	●	前の状態に戻す		
			近畿	◎	<間>の片一方の手をもう一方の手に載せる		
			中国	●	元 + 戻す		
			四国	●	/以前/ /そのまま/ + /元に戻す		
			九州	●	基 + 戻す		

43	サクラ	客の購買意欲をそそるため、客のふりをして品物を褒めたり、高く買い物をする仲間。おとりの客。(語源由来辞典)	北海道	●	「嘘」+「サクラ」+「芝居(おとり)」	ア アレンジ	9班の案を見ると、<嘘><見栄><桜>の表現もあったがシンプルが良いということで意見がまとまった。 ⇒舌で右頬をふくらまして<客・ゲスト> ※9班の案を参考
			東北		「だます」と「人がたくさん並ぶ様子」を組み合わせた表現		
			関東	●	「見栄」+「客」		
			北信越		花 + 指差し		
			東海	●	誘う + 芝居		
			近畿	ア	あの人(指さす) + 桜		
			中国	●	うそ + 客		
			四国	ア	左手人指し指で「客」を表現し 右手で/芝居/		
			九州	●	見栄 + たくさんの人が出てくゝる		
44	厳重	① いいかげんにせず、きびしい態度で物事に対処するさま。 (例:「戸締まりを厳重にする」「厳重な監視」「厳重に抗議する」など) ② おごそかなさま。いかめしいさま。また、靈験あらたかなさま。 (goo国語辞書)	北海道	○	「厳しい」+「重い」	ア アレンジ	9班の案を見ると、<きつい(きびしい)>を使う班が多い。東北班の重々しい表現が良い、ということで意見がまとまった。 ⇒きびしい表情で<きつい(きびしい)>を強く下げながら表す ※東北班の案を採用
			東北		「厳しい」という表現		
			関東	◎	「きちんと」を慎重に表情を付けて		
			北信越		「細かい」の手話を上から下に何度も表現		
			東海	●	厳しいを前に		
			近畿	ア	<厳しい>つねる手を2回つねる		
			中国	△	疑う		
			四国	△	/厳しい/を強く繰り返して表現する		
			九州	●	しっかりと + 指導		
45	リア充	「リアル(現実の生活)が充実している」の略。ブログやSNSなどを通じた関係ではなく、実社会における人間関係や趣味活動を楽しんでいること。または、そのような人。インターネット上などで使われる俗語。 (goo国語辞書)	北海道	●	「今」+「生活」+「充分」	● 組み合わせ	9班からは、 <生活>+<充実> <生活>+<満足> <本当>+<充実> <生活>+<十分> <今>+<充分> など多様な案が出たが、公開本委員会参加者を含めた多数決で、 <現実>+<充実> とすることに。 また<充実>は、いくつかの表現が見られたが、標準手話(新1-132)の表現とすることに。 ⇒<現実>(今+本当)+<充実> ※班の案の採用無し
			東北		「生活」と「充分」を組み合わせた表現		
			関東	●	「生活」+「満足」		
			北信越		しあわせ + 指差しと細い目		
			東海	●	本当 + 充実		
			近畿	◎	<生活>+<満足>		
			中国	●	本当 + 充実		
			四国	●	/生活/ + /充実/		
			九州	ア	指文字「リ」+ 満足		
46	ソロ充	仲間や恋人などの相手がなくても、充実した生活を送っている人を指します。1人の方が充実していると感じる人や、1人で趣味などに没頭するマイペースな人を指す単語でもあり、適用範囲はリア充より広い単語 (@DIM E)	北海道	●	「自分」+「趣味」+「充分」	● 組み合わせ	9班からは、 <独身>+<満足> <自分>+<充実> もあったが、「リア充」の表現に合わせて決定。 ⇒<独身>(人差指)+<充実> ※班の案の採用無し
			東北		「独身」と「充分」を組み合わせた表現		
			関東	●	「一人、独身」+「満足」		
			北信越		独身(人差し指) + 満足		
			東海	●	一人 + 充実		
			近畿	◎	<孤独>+<満足>		
			中国	●	自分 + 充実		
			四国	●	/自分自身/ + /充実/		
			九州	●	個人 + 満足		
47	ドンマイ	「気にするな」「心配するな」の意味。 失敗して気落ちしている人を励ます掛け声。スポーツの応援などに用いる和製英語。 (goo国語辞書 他) ※Don't mindは許可をお願いされた場合などで「私は気にしませんよ」「私は構いませんよ」という意味で使われる。	北海道	保	①「気にしない」 ②スポーツ関係。両手を前に向けて振る	ア アレンジ	9班の案を見ると、気にしない・そのまま などがある。採決した結果、<そのまま>(下向き)を前に向けて表すことに。 ⇒前に向けて<そのまま> ※四国班・九州班の案を採用
			東北		「そのまま」と「大丈夫」を組み合わせた表現		
			関東	◎	「思う」を表し指を広げて前に払う(気にしない)		
			北信越		気にしない + まあまあ		
			東海	●	両手を押さえる		
			近畿	保	気にしなくていいよの表現		
			中国	△	そのまま、まあまあ		
			四国	保	両手を前方に出しこし上下にふる(そのままのような表現)		
			九州	保	相手に向けて「落ち着いて」		
48	デビットカード	カードでの支払いと同時に自身の銀行口座から引き落としがされる仕組みのカード。 銀行口座から現金を引き出さずに支払いができる利便性や、銀行口座の残高以上にお金を使いすぎる心配がない安心感などから人気が出てきている。 (JCBブランドサイト)	北海道	○	左手「お金」に右手を押さえる + 「カード」	<デビットカード> ア● アレンジとの組み合わせ <タッチ決済> ● 組み合わせ	9班の案を見ると、アルファベット「D」を使う班カードを差し込む動作(差し込み方は色々)に分かれている。 カード支払いと同時に銀行口座から引き落とされるイメージに合うのは、東北班、近畿班、九州班。 ※カードを差し込む、スライド、タッチするなど、状況に合わせて表現する。 <デビットカード> ⇒左手<カードA>(カードを差し込む動作)+ 残した左手から、開いた右手を右方へ引きながら握る(引き落とすイメージの動作、<取る・奪う>の方向を変えたアレンジ) <タッチ決済> ⇒<ICカード>の1動作目 + 左手そのまま、右手<支払い> ※東北班・近畿班・九州班の案を参考
			東北		カードを差し込んで、お金が支払われる様子		
			関東	●	右手で「直接」。その掌から左手で「取る」+「カード」		
			北信越		カードを通す + お金が引き落とされるしぐさ		
			東海	◎	両手で「D」+ カード		
			近畿	◎	カードから1回引いて取られる様子		
			中国	●	D指文字 + カード		
			四国	ア	/カード/ のよこに/d/		
			九州	ア	カードを置く + 引き落とす		
49	ペイペイ払い	2018年10月5日にソフトバンクとヤフーが共同でスタートしたスマホ決済サービス。 iPhoneやAndroidスマホに「PayPay」アプリをインストールすることで、店舗でQRコード決済やバーコード決済で支払える。 実店舗での決済のほか、送金・割り勘、オンライン決済、請求書払いなども可能。(アプリオ)	北海道	ア	左手「ペ」2回交互して、右手5指を下に引き下げ指を閉じる	ポツ	企業のサービス名なのでポツ
			東北		ローマ字「P」と「お金を払う」を組み合わせた表現		
			関東	●	「P」+「P」+左手でスマホを表しそこから右手で「取る」		
			北信越		指文字で「ペ」「イ」「ペ」「イ」+ スキャン		
			東海	◎	両手で「P」を2回、払う		
			近畿	ア	<ペ><イ><ペ><イ>+<払う>		
			中国		今使っている手話 鳥取手話と山口手話		
			四国	●	/p/+/p/ + /支払う/		
			九州	ア	スマホを持つ仕草(非利き手) + ASL「P」で払う		

50	勇氣	<p>いさましい意気。困難や危険を恐れない心。 (例:「勇気がわく」「勇気を出す」など)</p> <p>※確定手話はありませんが、もっと意味に合う表現がないか？ 検討してみてください。</p>	<勇氣(わ5-102・学I-98)>	北海道	保	両手2指を腹にあて、左右へ広げる(北海道の手話)	<p>△ ラベルの追加</p>	<p>9班の案を見ると、覚悟・腹を割るなど色々ある。近畿班の保存手話も、近畿圏ではよく使われている。採決した結果、<帯(おび)>と同じ表現をすることに。</p> <p>⇒<帯(おび)>と同じ (両手2指(親指・人差指)を広げて腹前から左右に腹に沿って引き離す)</p> <p>※北海道班・関東班・北信越班の②・東海班・中国班・九州班の案を採用</p>
				東北		「覚悟」という表現		
				関東	保	両手の人差指と親指を開いて腹につけ、左右に広げる		
				北信越		①覚悟 + 決意 ②腹を割るイメージ		
				東海	△	度胸に同じ		
				近畿	保	腹を割る様子		
				中国	保	腹 + 広げる		
				四国	●	心を指さし /大きい/		
				九州	保	帯にそわせる		